

令和6年度 第1回我孫子市平和事業推進市民会議 会議概要

1. 開催日時

令和6年6月16日（日）9時30分～11時30分

2. 開催場所

けやきプラザ11階 手賀沼のうなぎちさん家

3. 出席者

（委員）桑原会長、高須副会長、北嶋委員、見城委員、佐藤委員、早乙女委員、
根本委員、早坂委員、的山委員、山田委員、山元委員

（事務局）吉岡課長、大山課長補佐、山田係長、鈴木主任、稲垣主任

4. 傍聴人

4名

5. 内容

（1）開会

（2）委員及び事務局紹介

（3）協議事項

①我孫子市平和事業について

②令和6年度事業について

（4）その他

①視察研修

②第2回会議日程について

（5）閉会

6. 会議内容

(1) 開会

桑原会長から全体の挨拶を行った。

(2) 委員及び事務局紹介

委員の交代があったことから、委員及び事務局それぞれ自己紹介を行った。

(3) 協議事項

1) 我孫子市平和事業について

事務局から、我孫子市平和事業推進条例、我孫子市平和事業推進市民会議規則、令和5年度事業実績を説明した。

委員からの意見はなかった。

2) 令和6年度事業について

事務局から、年間スケジュールをふまえ、被爆地派遣事業、我孫子市平和祈念式典関連、平和の集い、広島・長崎派遣中学生リレー講座「未来を生きる子どもたちへ」（以下「リレー講座」という。）、被爆アオギリ2世、被爆クスノキ2世説明看板更新について説明した。

①被爆地派遣事業

今年度は派遣先を広島で、平和記念式典の開催に合わせて8月5日から7日まで実施することとし、7月22日開催の事前説明会における委員からのお話及び歴代派遣中学生からのお話については、個別に調整することとした。

②我孫子市平和祈念式典関連

8月10日にアビスタホールにて開催される式典については、同日午後から市民会議主催事業があることから、引率者以外の委員は任意参加としている。

詳細については、次回会議において社会福祉課から説明予定。

③平和の集い

12月1日に開催する平和の集い及びその前後期間の関連展示については、アビシルベのみ例年より長く展示期間を設定した。

④リレー講座

年間予定が決定している通年事業として、夏休み前の1学期には3校実施予定であり、委員の参加については別途照会することとしている。

⑤被爆アオギリ2世、被爆クスノキ2世説明看板更新

英語及び点字表記を含めたもので作成予定であり、大きさについては最終的な調整を行っていく。

—委員からの意見—

①被爆地派遣事業

- ・例年からの変更点としては、会場の都合から反省会を夕食前に行う形となっていることを確認している。（桑原会長）
 - ・派遣時の平和記念式典では、外国からの式典参列者からのスピーチなども聞けるのか。（佐藤委員）
- お考えのとおりで、平和記念式典での式辞の聴講や献花の様子などを間近で見ることができる。（事務局）

②我孫子市平和祈念式典関連

- ・例年の受付や式典の司会などを委員が手伝うということはなくなったが、派遣引率者の委員や我孫子市原爆被爆者の会会長でもある的山委員は参列する形となる。（桑原会長）
- ・平和祈念式典の取組は継続すべきものだと思う。各委員は任意参加だが、参列してもらいたい。（的山委員）
- ・平和祈念式典前8月8日からの展示については、委員も協力するという事で確認している。（桑原会長）

③平和の集い

- ・アビシルベでの展示期間が平和の集いの開催後も1週間あることから、撤収作業日にも参加可能な委員は協力していただきたい。（桑原会長）

④リレー講座

- ・今年度も各委員1回はリレー講座当日に参加していただきたい。（桑原会長）
- ・新しく講師を務める元派遣中学生もいる。（高須副会長）
- ・当日参加した場合の役割はどういったものがあるのか。（佐藤委員）
- ・基本的には準備は事務局が行っており、講師やアシスタントは歴代派遣中学生となるので、リレー講座そのものの委員の仕事はほとんどない。内容が拡充されていたり委員が元派遣中学生として講師を務める場合もあるので、是非積極的に参加していただきたい。（桑原会長）

⑤被爆アオギリ2世、被爆クスノキ2世説明看板更新

- ・設置に向けて詳細が決まったら知らせていただきたい。（桑原会長）

事務局から、市民会議主催事業（タイトル未定）について説明を行った。

ア 目的：市民（特に若い世代）の平和への意識の醸成を図る。

夏休み期間で親子での参加もしやすく、多くの方々が平和について考えてくれるきっかけを提供する。（自由研究への活用も期待）

イ 内容：リレー講座（特別版）→灯ろう製作→灯ろう流し体験

ウ メインターゲット：小中学生（及びその親）及び若年層

エ 実施日時・場所：8月10日 16時～19時
水の館3階研修室・じゃぶじゃぶ池

オ 定員：40名

カ 周知方法：各小中学校への周知（チラシ）、広報あびこへの掲載、市ホームページなど

7月からの周知のため、本日の会議において事業タイトルを決定したく、また、チラシ作成においても委員の協力をお願いしたい。

事業タイトルについては、複数の候補から選定するための意見交換を行い、広報掲載上の留意事項や、今回のタイトルが来年度以降変更できないということではないことなどを確認した上で、「とうろうに平和の願いを込めて」となった。

チラシ作成については委員案を事務局がいただき、個別に調整することとなった。

—委員からの意見—

- ・タイトルを選定していくにあたり、基準を共有した方が良い。
小中学生向けなのでわかりやすく、難しい印象を持たれない方が良いのでは。
何をやる事業なのかわかるタイトルにした方が良いのでは。（高須副会長）
- ・まずは今年度は「とうろうに平和の願いを込めて」で実施し、集客など何か課題があれば、戦後80周年記念事業が来年度控えているので、そのときには別のタイトルや事業内容に変更しようということもできるのではないかと。（桑原会長）
- ・リレー講座（特別版）の講師は、引率委員3名をメインに進めたいということで確認している。また、市民会議主催事業であるため、学校でのリレー講座と異なりグループワーク実施時のアシスタントには委員にも協力してほしい。
（桑原会長）

協議事項の後、会長から、傍聴人に発言の機会を設け、3名から発言があった。

(4) その他

1) 視察研修

会議当日午後の視察研修について、事務局から連絡があった。

2) 第2回会議日程について

次回は7月中旬頃を予定している。後日、日程調整の照会をかける。

(5) 閉会

以上